

市民ワークショップ（案）

実施単位：7つの地域ごと（野洲、北野、三上、祇王、篠原、中里、兵主）

対象者：各地域の居住者の代表（公募+推薦）

目的：市民の考える「残したい」「創りたい」「直したい」景観について、市民アンケート結果を示し、より具体的な地域ごとの特性等について把握する。

当日の進行：1テーブル7名程度として、3テーブルごとに検討。（約20名）

約2時間を予定

各地域の景観について検討

ワークショップの流れ

- ① ワークショップの目的の説明（本日のゴールの共有）
- ② 市民アンケートの報告
- ③ 「残したい景観」の検討
- ④ 「創りたい景観」の検討
- ⑤ 「直したい景観」の検討
- ⑥ 各グループ発表

